

## 5章

# 文化振興

～文化の振興と文化財の保存・保護並びに活用の推進～

# 1 節 文化振興

## 1 目標

宮古島市民の様々な芸術活動を支援するとともに、伝統文化や新たな地域文化の振興を図ることを目標とします。

## 2 現状と課題

宮古島市では、市民総合文化祭や文化ホールを活用した自主文化事業の開催、宮古島市文化協会をはじめとする各文化団体の活動支援などを通して、文化の振興に取り組んでいます。

一方、近年は市民主体による地域文化を活かしたイベント等も開催され、市民の文化に対するニーズは多岐にわたり、ますます高まっています。

今後は、多様化する市民のニーズに応えるため、新たな文化活動のサポートや各文化団体への支援強化を図ります。

また、当市は地理的要因から、優れた舞台芸術に接する機会が少ないのが現状です。そのため、様々な芸術鑑賞普及事業や教育普及事業などを積極的に活用し、児童・生徒や市民の皆様が高い芸術にふれる機会の創出に努めます。

## 3 施策項目

- (1) 宮古島市児童・生徒の文化活動発表の場として、宮古島市総合文化祭（児童・生徒の部）を開催します。
- (2) 多くの市民が文化活動に参加できるように、音楽・演劇・ダンスなど多様な自主文化事業を開催します。
- (3) 芸術・文化団体の育成および支援を行います。
- (4) 国や県が実施する文化普及事業等を活用し、芸術性の高い文化に接する機会を提供します。

## 4 令和元年度 事業計画

### (1) 市単独事業

○宮古島市民総合文化祭

「創造する市民の文化」をテーマに、これまで培ってきた芸能や技術の向上を図ると共に発表の機会を設け、多くの市民が参加し芸術文化に対する理解と認識を深めることを目的とする。

事業名		開催日・場所	
『一般の部』	展示部門	10月25日(金)～27日(日) / JTAドーム	
	史跡巡り	11月2日(日) / 城辺地区	
	ステージ	書道パフォーマンス	10月26日(土) / JTAドーム
		方言紙芝居、童謡	
		獅子舞、クイチャー、エイサー	10月26日(土)～27日(日) / JTAドーム
		こどもシアター	10月27日(日) / JTAドーム
	発表部門	音楽祭	10月13日(日) / マティダ市民劇場
芸能祭		12月22日(日) / マティダ市民劇場	
芸術劇場		1月19日(日) / マティダ市民劇場	

事業名		開催日・場所	
『児童・生徒の部』	展示部門	10月25日(金)～27日(日) / JTAドーム	
	発表部門	音楽祭	11月9日(土) / マティダ市民劇場
		郷土のお話大会	11月30日(土) / 下地農村環境改善センター
	表彰式	12月21日(土) / 未来創造センター	

## (2) 主な共催事業

事業名	開催日・場所	概要
第26回 鳴りとうゆんみゃ〜く方言大会	7月13日(土) マティダ市民劇場	地域の共有財産である宮古方言が、若年層のみならず中年世代においても話せない人々が増えていることを危惧し、文化の基層をなす方言に今一度思いを深め「みゃーくふつ」の豊かさを共有し、各世代のさらなる認識を深め、継承することを目的に実施。  主催：(一社)宮古島市文化協会
組踊上演300周年記念 県内巡回公演(宮古)	8月18日(日) マティダ市民劇場	組踊上演300周年を記念して組踊公演を開催し、組踊のさらなる発展に寄与することを目的に実施。  主催：組踊300周年記念事業実行委員会
宮古島文学賞	応募期間 …10/1～31日 審査 …12月～2020年2月 入賞作品発表会見 …2020年2月7日 表彰式・祝賀会 …2020年3月上旬	古来より口承文芸や英雄叙事詩など個性豊かな土壌として、今日まで受け継がれてきた宮古島の文学風土の中で営々と流れる文学への思うを礎として、文芸活動の更なる振興を図り、島を渡る風と珊瑚礁に育まれる「文学」を宮古島から発信することを目的に実施。  主催：(一社)宮古島市文化協会

## (3) 主な助成事業

事業名	開催日・場所	概要
〈文化庁助成事業〉 文化芸術による子供の育成 事業(巡回公演事業)	12月2日(月) 平良第一小学校	小学校・中学校等において一流の文化芸術団体による巡回公演を行うことにより、時代の文化の担い手となる子どもたちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家の育成を図ることを目的に実施します。 公演団体：劇団うりんこ(平良第一小学校)

## 5 平成30年度 文化事業の実績

古島市民総合文化祭 『児童・生徒の部』

〈展示部門〉10月19日(金)・20日(土)・21日(日)

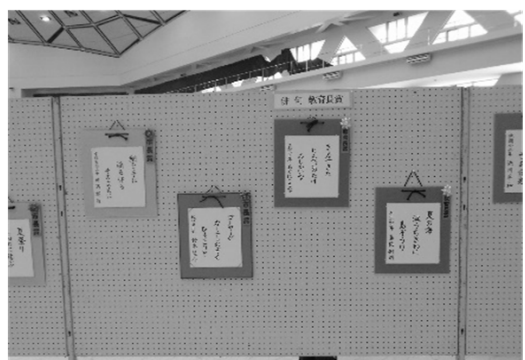
### 【書道展】



### 【美術展】



### 【文芸展】



### 【自由研究・工作展】



宮古島市民総合文化祭 『児童・生徒の部』

〈発表部門〉

音楽祭 11月4日(日)



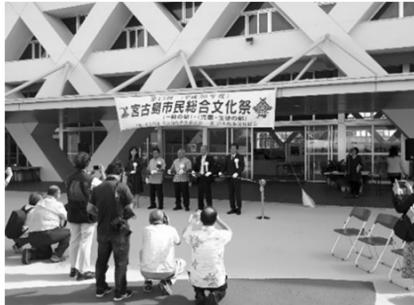
表彰式&郷土の民話発表会 12月15日(土)



宮古島市民総合文化祭 『一般の部』

〈展示部門〉 10月19日(金)~10月21日(日)

美術・華道・書道・文芸・茶道・生活文化・写真・盆栽・園芸・織物・方言部会



〈郷土史部門〉

史跡巡り 10月1日(日)

〈発表部門〉

こどもシアター	10月21日(日)	JTAドーム
音楽祭	10月20日(土)	マティダ市民劇場
芸能祭	12月16日(日)	マティダ市民劇場
芸術劇場	2月24日(日)	マティダ市民劇場

## 2節 文化財

### 1 施策項目

#### (1) 文化財の保護・活用

- ①埋蔵文化財の発掘調査・出土資料整理
- ②宮古島市neo歴史文化ロード整備事業の推進
- ③文化財保護と調査・研究及び環境整備の推進
- ④宮古島市史の編さん
- ⑤歴史考古資料の活用
- ⑥文化財の学校教育への普及
- ⑦各文化財管理団体等との連携
- ⑧県指定天然記念物宮古馬の保護

### 2 平成31年度 事業計画

#### (1) 文化財の保護・活用事業

- ①市内遺跡発掘調査事業
- ②市埋蔵文化財公開活用事業
- ③国指定史跡「大和井」土地買上事業
- ④宮古島市neo歴史文化ロード整備事業
- ⑤文化財保護審議会の開催
- ⑥宮古上布伝承者養成事業
- ⑦宮古馬保存会事務局
- ⑧各種開発に係る緊急発掘調査（民間開発/県公共工事）
- ⑨文化財保存活用地域計画作成事業

#### (2) 市史編さん事業

- ①宮古島市史「祭祀編下巻」の刊行及び「自然編第Ⅱ部」の編さん
- ②宮古島市史資料の発行

### 3 施策の推進体制

#### (1) 文化財保護審議会

- ①文化財保護審議会は教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項に関して建議する。
- ②文化財保護審議会は、次の専門4部会で構成されている。

第1部会	有形文化財に関する事項
第2部会	無形文化財に関する事項
第3部会	民俗文化財に関する事項
第4部会	史跡・名勝・天然記念物に関する事項

#### (2) 宮古島市史編さん委員会

- ①市史編集に関する基本的大綱に関する事項
- ②市史編集に関する調査及び資料収集に関する事項
- ③その他市史編集に関する必要な事項